

広報

# いなかだて

2022 1 第791号

## 今月の内容

P.2 新年を迎えて

P.4 話題いろいろ

P.5 お知らせ

P.11 戸籍の窓





# 新年を迎えて



## 健やかな一年を願って

村長 鈴木 孝雄

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、令和3年は村にとって躍進の年でありました。施設の老朽化に伴い、令和元年5月から着工した中央公民館と村民体育館の建設工事が完了し、2月に施設が完成、4月から供用を開始しました。災害が発生した場合に災害応急活動の拠点としての役割を担うだけでなく、バリアフリーに配慮した造りで、幅広い世代の方が気軽に利用できる、これからの社会教育・社会体育を支える立派な施設となりました。老若男女問わず、ぜひともご活用されますようお願いいたします。

また、昨年も引き続き新型コロナウイルス感染症や自然災害が猛威を振るう、災害の年でもありました。コロナ禍により日本全国が緊張の渦にある中、村でもワクチンの集団接種を開始しました。当初は村内に医療機関がヶ所しかないことから、実施方法や医師、会場の確保等考慮すべき問題も多く、途方に暮れる一幕もありました。しかし、村厚生課を中心に一丸となり、新しい中央公民館を活用したワクチン集団接種が可能となりました。ワクチン接種率も85%となり、成果は大きなものであったと心から喜んでおります。協力してくださった医師や医療従事者の方々、また、実施にあたり様々な面でご理解を示してくださった村民の皆様には、心より感謝し、御礼申し上げます。

農業分野においては、ガソリンをはじめとする燃料価格の高騰により、いちご農家等が打撃を受け、また、コロナ禍による需要減退で米価が大幅に下落し、稲作農家は大変苦しい経営を強いられました。生産の行詰まりを回避するため、村では次期作に向けた種子や肥料等の購入経費を補助しておりますが、引き続き今後の動向に注視してまいります。

これからの村政の運営に目を向けますと、昨年11月から、副村長に前教育長の金枝尚明氏、教育長に前代表監査委員の工藤義明氏が新たに就任し、村の教育を含む行政運営に存分に力を発揮していた

だいております。

これからも皆様の声に耳を傾け、村のより一層の発展に誠心誠意取り組んでまいり所存です。

川部駅操車場跡地開発整備事業においても、令和5年度からの着工に向け、道路や上下水道など各種設計業務を進めてまいります。将来的には交流施設の整備や宅地開発に取り組み、地域活性化や村への転入者の増加につながるものと期待しております。

また、今年こそは万全のコロナ対策を取りつつ、田んぼアートを再開できることを切に望んでおります。昨年は道の駅いなかだて「弥生の里」内にある弥生の里展望所の第2会場で観覧を行う予定でしたが、県内における新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、実施直前で2年連続、現地での観覧中止という苦渋の決断となりました。県内のみならず、全国各地から中止を惜しむ声や観覧復活を望む声が多数寄せられております。これらの温かい声を励みとし、全国の皆様に再び楽しんでいただけるよう、村の象徴である田んぼアートを村民の皆様と共に作り上げていきたいと思っております。

世界では経口薬の開発等、新型コロナウイルス感染症の根絶に向けて動きが加速しておりますが、新たな変異株の出現などいまだ予断を許さぬ状況が続いております。2月からは3回目のワクチン接種も始まります。今一度気を引き締め、自分の身は自分で守る意識を持つことが、これからの感染防止のためにより一層重要になってくることでしょうか。村といたしましても、健康で豊かな村づくりを目指して村民の皆様と共に歩んでまいり所存です。

最後に、自然災害は日本各地で発生しており、日常生活の中で突然襲いかかってきます。災害リスクに備えた防災意識を醸成し、村民一丸となって『防災力』を高めていくことを期待するとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。





## 一年をふり返って

村議会議長 福地 誠

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えになられましたことをお慶び申し上げます。

昨年でも新型コロナウイルス感染症感染拡大によって、国民生活における様々な活動の自粛を余儀なくされ、経済の悪化や医療のひっ迫等たくさんの社会的影響を受けた年でした。

しかし、そのような状況が続き、社会的にも閉塞感が漂う中での待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックの開催は、トップアスリートの活躍を身近で感じることができ、私たちを大いに元気づけてくれました。万全な感染症対策が求められる中で祭典に従事されたスタッフや選手の方々には、心から感謝と敬意を表する次第であります。

村政においては、昨年から着工している倉庫及び車庫の建設工事が3月をもって終了いたします。また、村の基幹産業である農業においては、りんごは価格が高めに推移している一方で、米は大幅な概算

金引き下げにより、生産者にとって深刻な状況となりました。離農や生産意識減退につながらぬよう、今後の営農支援に期待する所存であります。

現在、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が減少傾向にあり、状況の鎮静化に安堵しているところですが、今後の規制緩和等で再び感染拡大とならないように、感染症対策は怠らずに今一度気を引き締めて日々の生活をおくることが終息への道であると考えております。

村議会としても村民の安心安全の暮らしを目指し、様々な施策を注視しながら、全力で取り組んでいく所存でありますので、ご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、村民の皆様にとりまして幸多く良い年でありますようご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。

## 今年<sup>とら</sup>は寅年！ 年男・年女の方に抱負を語っていただきました

川部 葛原 暖人<sup>はると</sup>さん(11)



「サッカーの大会で優勝できるように練習を頑張りたいです」

前田屋敷 山谷 彩夏<sup>あやな</sup>さん(11)



「みんなの心が一つになれるように、協力しながらバスケットを頑張りたいです」

垂柳 小野 琴羽<sup>ことね</sup>さん(11)



「テストで毎回90点以上をとれるように頑張りたいです」

畑中 阿部 修馬<sup>しゅうま</sup>さん(11)



「野球部のキャプテンになるので低学年を引っ張っていきたいです」

大袋 葛西 結愛<sup>ゆあ</sup>さん(11)



「国語の文章問題が得意になるように頑張りたいです」

高田 佐藤 昊氣<sup>こうき</sup>さん(11)



「バスケ部なので、ゴール下でリバウンドをしっかり取れるようになりたいです」



# 話題いろいろ

## 11/12 ▶ これからもお仕事頑張っ

勤労感謝の日に先立ち、田舎館こども園の年長児童18人が役場2階村長室を訪問し、村長と副村長を激励しました。児童らは元気な声で「いつもお仕事ご苦労さまです。これからも体に気を付けてみんなのために頑張ってください」と感謝の言葉を述べ、鈴木菜湖ちゃん(5)と清野柑太くん(6)が児童手作りの小物入れを、葛西永和くん(5)と一戸ひなのちゃん(6)が花束をそれぞれ贈りました。

村長は「みんなの元気な姿と立派なお土産を貰うことができてうれしい。これからも仕事を頑張りながらみんなの成長を見守っていきます」と児童らに語りました。



## 11/27 ▶ おいしいいちごの提供を目指して



田舎館いちご研究会が出荷最盛期となるクリスマスや年末年始に備え、いちごの目揃え会と現地検討会を行いました。この日は、会員7名と弘果弘前中央青果職員など約10人が参加し、会員のビニールハウスを視察しながらいちごの生育具合を確認し、病害対策や栽培方法について意見を出し合ったり、1パックに詰める重さや個数などの出荷規格を確認し合いました。

同会の花田賢一会長は「今年の一いごは例年に比べて小ぶりだが味もよく順調に生育している。おいしいいちごを提供できるようにこれからも管理をしっかりしていきたい」と今後について語りました。

## 11/30 ▶ 風邪やコロナに負けないで

黒石地区少年警察ボランティア連絡会から村教育委員会へアルコール消毒液とハンドソープが寄贈され、役場3階教育長室で贈呈式が行われました。

アルコール消毒液は24日に中弘南遊技業務防犯協力会から地域貢献活動の一環として同連絡会へ贈られており、同連絡会の成田秀範会長は「会としての活動ができていなかった中、今回のことがいいきっかけとなってハンドソープと併せて寄贈することにした。児童生徒の安全安心のために役立ててもらえれば」と語りました。今回寄贈された消毒液とハンドソープはそれぞれ村内小・中学校へ配備されます。





## 役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

### 今月の粗大ごみ収集日

1月26日(水)

▷お問い合わせ/住民課生活環境係(内線165)

### 納税相談

	とき	ところ
夜間	1月26日(水) 午後5時～午後7時	役場1階 税務課
休日	1月30日(日) 午前9時～午後4時	

▷お問い合わせ/税務課税務収納係(内線123)

### 今月の納税

国民健康保険税(7期)、介護保険料(7期)、後期高齢者医療保険料(7期)

▷お問い合わせ/

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

### 役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○とき/2月5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)

午前8時15分～正午

○ところ/役場1階住民課

▷お問い合わせ/住民課住民係(内線163、164)



### 人権・行政相談

○とき/2月16日(水) 午前9時～正午

○ところ/役場1階相談室

▷お問い合わせ/住民課住民係(内線164)

### こころとからだの相談

本人やご家族の方を対象に、心や身体の問題による悩みや生活上困っていること、福祉サービスなどの相談に応じます。相談は無料で、秘密は守ります。

なお、相談される方は事前に電話でお申し込みください。

○とき/2月15日(火)

午後1時30分～午後3時30分

○ところ/役場1階相談室

○相談員/精神保健福祉士(ケースワーカー)

▷お問い合わせ/厚生課健康推進係(内線152、153)

### 競争入札参加資格審査申請

村では、令和4年・5年度指名競争入札参加資格審査申請書の受付をします。

○対象/①建設工事、②測量・コンサルタント、③物品・製造・役務提供

○受付期間/2月7日(月)～3月7日(月)

午前8時15分～午後5時(土・日・祝日を除く)

○有効期間/2年間(4月1日～令和6年3月31日)

○提出書類/競争入札参加資格審査申請書

※国土交通省等統一様式、A4ファイル綴じ

▷お問い合わせ/総務課管財係(内線223)

### 村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

○とき/11月24日(水)

**議員全員協議会**

内容/青森県人事委員会勧告 ほか3件

**議会運営委員会**

内容/第3回議会臨時会の会期日程等

第4回議会定例会の会期日程等

▷お問い合わせ/議会事務局(内線311)

## 消費生活相談をご利用ください

ヒロロ3階ヒロロスクエアに開設されている弘前市市民生活センターでは、村を含む弘前圏域に住んでいる皆様からの消費生活全般に関わる相談に応じています。相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

- と き／午前8時30分～午後5時  
（毎週月曜日、12月29日～1月3日は休館）
- 内 容／架空請求、契約トラブル、多重債務など
- ▷問い合わせ／弘前市市民生活センター ☎34-3179  
企画観光課商工観光係（内線243）



## 国民年金だより 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。若いときに公的年金へ加入し保険料を納め続けることで、年をとったとき、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに年金を受け取ることができます。手続きや相談など、詳しくはお問い合わせください。

### 国民年金のポイント

#### ○将来の大きな支えになります

国民年金は20歳～59歳の方が加入し、保険料を納める制度です。持続的で安心できる制度とするための年金財政の仕組みが導入されており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

#### ○老後のためだけのものではありません

国民年金には年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は病気や事故で障害が残ったときに受け取れ、遺族年金は加入者が死亡した場合、その方によって生計を維持されていた遺族（子のある配偶者や子）が受け取れます。また、確定申告や年末調整の際に納めた保険料の全額がその年の所得から控除されます。

### 学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定以下の場合、申請によって国民年金保険料の納付が猶予されます。

- 対 象／学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校や各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方

### 免除・猶予制度

学生でない方で、本人・配偶者・世帯主それぞれの所得が一定以下の場合、申請によって国民年金保険料の納付が免除または猶予されます。

### 動画によるご案内はこちら

日本年金機構では、20歳を迎え初めて国民年金に加入する皆様に向けて、国民年金の制度や手続き等をわかりやすく表現した動画をホームページに掲載しました。ご興味のある方は、QRコードか以下のURL (<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html>) からアクセスしてご覧ください。

- ▷問い合わせ／住民課国保年金係（内線162） 弘前年金事務所 ☎27-1339



## 農家相談

農地をめぐる紛争や農業に関する悩みごとでお困りの方は、農業委員会へお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守ります。

- と き／2月15日（火） 午前9時～午後3時
- ところ／役場3階第1委員会室
- ▷問い合わせ／農業委員会（内線131）



## 雪原に浮かび上がる光と影の芸術

雪を踏み固めて足跡で描くスノーアート。2021年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった「冬の田んぼアート」ですが、2年ぶりにスノーアーティスト集団 It's OK. の皆さんが本イベントで渾身の作品を披露します。



### ○観覧時間／午前10時～午後8時（最終入館は午後7時45分）

※11日は午後3時まで制作風景を無料公開し、午後5時からオープニングセレモニー、午後6時からあらためて通常公開します。

### ○ところ／弥生の里展望所及び周辺（道の駅いなかだて「弥生の里」内）

※弘南鉄道は期間中、特別ダイヤで運行されます。

### ○入館料／中学生以上300円、小学生100円。未就学児、障害者手帳所持者本人とその介助者1人（手帳原本を係員へ提示したときのみ）、団体で来館された場合の添乗員や乗務員は無料。団体割引はありません。

### ○キャンドルナイト／2月11日（金・祝）～13日（日） 午後5時～午後8時

### ○ソリ山遊び／2月12日（土）、13日（日） 午前10時～午後4時

ソリ、キックボードの貸し出しをしています。

### ○田んぼアート収穫米プレゼント／2月12日（土）、13日（日）

展望所に入館された方に先着限定で、田んぼアートからの収穫米「あさゆき」3合を贈呈します。

### ○その他／期間中、会場内ではスノーアーティスト集団 It's OK. のオリジナルグッズ販売のほか、飲食店等の各種出店を開設します。（飲食物は全てテイクアウトとなります。会場内には飲食できるスペースを設けませんのでご了承ください。）

### 「冬をたのしむ！雪とあそぶ！」ワークショップ参加者大募集！

### ○お好みのオブジェを入れて、スノードームづくり／2月13日（日） 午前11時、午後2時、午後3時30分

・ところ／埋蔵文化財センター    ・対象／小学生以上    ・参加料／無料    ・定員／各回10人、当日参加可

### ○スノーアート体験（仮称）

### スノーアート散策ツアー（仮称）／2月12日（土）、13日（日）

実施内容については村ホームページで随時更新していきます。

### 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ご来場の際は以下についてご協力をお願いします。

- ・接触確認アプリ「COCOA」のダウンロードにご協力ください。
- ・発熱や体調不良のある方のご来場はお控えください。
- ・展望所入口での検温、手指消毒にご協力ください。
- ・入館者確認書への記入（氏名、居住地、電話番号）をお願いします。
- ・観覧ルートの指示に従い、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

### ▷問い合わせ・ワークショップの申し込み／企画観光課商工観光係（内線242）





## 後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

### 交通事故等にあったときは

交通事故や暴力など、第三者(自分以外の人)の行為によって負傷され、被保険者証を使って治療を受けたときは、役場1階住民課へ届け出をしてください。また、自損事故や業務中の事故で労災が適用されない場合でも届け出が必要です。詳しくは、役場1階住民課か青森県後期高齢者医療広域連合へお問い合わせください。

### かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は1冊にまとめましょう

かかりつけ医があると、体質や持病を理解したうえで助言をしてくれたり、必要に応じて専門の医療機関を紹介してくれたりするので安心です。また、かかりつけ薬局があると、薬歴(薬の服用記録)管理や飲み合わせによる副作用の防止、多剤処方による健康被害のリスク軽減など、健康管理をサポートしてくれます。

お薬手帳を複数持っている場合は、1冊にまとめて管理しやすくしましょう。

▷問い合わせ/住民課国保年金係(内線161)  
青森県後期高齢者医療広域連合  
☎017-721-3821

## 国民健康保険「医療費通知」を 確定申告に使用できます

国民健康保険被保険者証を使用して医療機関を受診された方がいるご家庭に、受診者名・医療機関名・医療費の総額・実際に支払った医療費などが記載されている医療費通知をお送りしています。

確定申告(医療費控除)の際、この医療費通知を添付することで、記載を簡略化することができます。

○**発送時期**/年6回お送りしています。

4月発送	1月-2月診療分
6月発送	3月-4月診療分
8月発送	5月-6月診療分
10月発送	7月-8月診療分
12月発送	9月-10月診療分
2月発送	11月-12月診療分

※2月発送は2月下旬ごろお手元に届く予定です。

※「医療費通知」の到着前に確定申告を行う場合は、医療機関等が発行した領収書に基づいて、「医療費控除の明細書」の明細部分の記載が必要です。

▷問い合わせ/住民課国保年金係(内線161、162)

## ふるさと納税返礼品の提供事業者を募集します

村では、ふるさと納税返礼品の提供事業者を募集しています。魅力ある商品・サービスをふるさと特産品(ふるさと納税返礼品)に登録して、全国にPRしませんか。

○**提供事業者の要件**/村内に事業所を有する法人・団体または個人事業主

○**募集する返礼品**

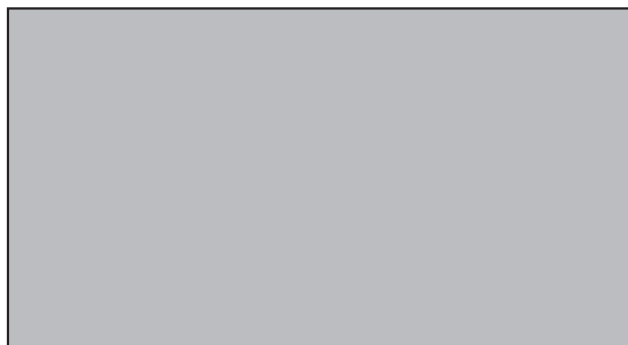
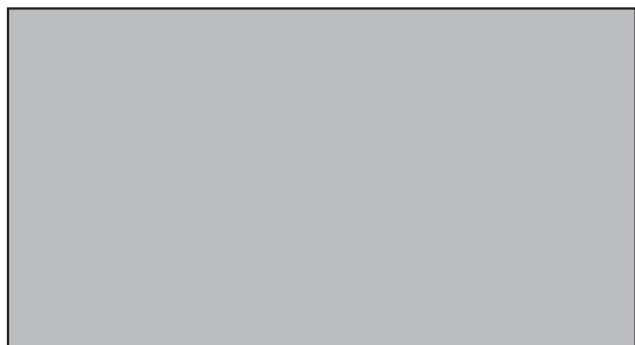
- ・村内で栽培、製造、加工、販売、サービスの提供がされており、村の魅力発信につながるもの
- ・郵送に耐えることができ、寄附者に商品到着後、概ね10日以上消費期限が保証されるもの

○**提供事業者のメリット**/村ホームページやふるさと納税ポータルサイトを通じて、商品やサービスを全国にPRでき、売上増加や販路拡大につながります。

○**申込方法**

「田舎館村ふるさと特産品公募申込書(様式第1号)」に会社概要(パンフレット等でも可)、ふるさと特産品の画像データを添付して役場2階企画観光課へ提出してください。申込書は窓口のほか村ホームページからダウンロードすることができます。

▷問い合わせ/企画観光課企画係(内線241)





## 暮らしの情報

### 65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き／2月14日(月) 午後1時30分～午後3時

○ところ／ふれあいセンター大広間

○テーマ／ヨーガ教室

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター

☎58-3704

### 45歳以上の再就職 無料セミナー

仕事の探し方や応募書類、面接などのポイントを解説します。ご希望の方は、事前に予約の申し込みをお願いします。このセミナーは雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。お気軽にご利用ください。

○と き・と ころ／いずれも午後1時30分～午後3時30分

1月24日(月)	弘前市総合学習センター
1月25日(火)	リンクモア平安閣市民ホール

○定 員／各20人

▷問い合わせ／ネクストキャリアセンターあおもり

☎017-723-6350

### 自動車税(種別割・環境性能割)の減免制度

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育(愛護)手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、またはその方と生計を一つにする方が、これらの手帳の交付を受けている方の生業、通院、通学などのために自動車を利用する場合で、障害の程度や自動車の使用状況が一定の条件に該当するときは、申請により税の減免を受けることができます。詳しくは中南地域県民局県税部までお問い合わせください。

※軽自動車税(種別割)については、市町村の税務担当課へお問い合わせください。

▷問い合わせ／中南地域県民局納税管理課 ☎32-4341

### 黒石税務署 令和3年分の確定申告書作成会場

申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。整理券は会場での当日配付と、スマートフォンアプリLINEによる事前発行があります。配付方法の詳細は、国税庁のホームページ <https://www.nta.go.jp/> によりお知らせします。

黒石税務署では整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもありますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。なお、1月14日～3月15日に確定申告でお問い合わせの際は、自動音声案内で0番を選択してください。確定申告に関する相談は専用窓口で対応していますので、それ以外の期間は1番を選択し、「電話相談センター」にお寄せください。

○開設期間／2月16日(水)～3月15日(火)(土・日・祝日を除く)

午前9時～午後5時 受付は午後4時まで

○ところ／黒石税務署2階大会議室

○申告・納付期限／申告所得税、復興特別所得税・贈与税：3月15日(火)

消費税、地方消費税：3月31日(木)

○振替納税による振替日／申告所得税、復興特別所得税：4月21日(木)

消費税、地方消費税：4月26日(火)

▷問い合わせ／黒石税務署 ☎52-4111

### その悩み、調停で解決しませんか

調停とは、裁判所がお互いの言い分を聴き、話し合いで問題の解決を図る手続きです。手続きが簡単、費用が安いなどの利点があります。10月で調停制度は発足100周年を迎えます。この機会にぜひ調停制度をご利用ください。

▷問い合わせ／青森地方裁判所総務課 ☎017-722-5421

## 津軽広域水道企業団 令和4年・5年度 指名競争入札等参加資格審査申請

津軽広域水道事業団では、指名競争入札等参加資格審査申請の定期受付を実施します。詳しい要領は津軽広域水道企業団のホームページ <http://www.tusui.jp/> をご覧ください。必要書類の様式はホームページからのダウンロードか、各事業部で配布しています。

- 対象／①建設工事、②測量・建設コンサルタント等、③業務委託、④製造の請け負い・物件の買入れ・その他
- 受付期間／1月7日(金)～2月28日(月) 必着
- 有効期間／2年間(9月1日～令和6年8月31日)
- ▷問い合わせ／津軽事業部 ☎52-6033  
西北事業部 ☎0173-25-2711

## 放送大学4月入学生募集

放送大学では、令和4年度4月入学生を募集しています。放送大学はBSテレビ放送や、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学ぶことができます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。

- 募集学生の種類／科目履修生(6ヶ月在学、希望科目履修)・選科履修生(1年間在学、希望科目履修)・全科履修生(4年以上在学し卒業を目指す)
- 申込締切／3月15日(火)
- ホームページアドレス／<https://www.ouj.ac.jp>  
※ホームページからも受け付けています。
- ▷問い合わせ／放送大学青森学習センター  
☎38-0500

## 青森県特定(産業別)最低賃金

○効力発生日／令和3年12月21日

産 業	時間額	
	改正後	改正前
鉄鋼業	929円	903円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	859円	833円
各種商品小売業	852円	825円
自動車小売業	890円	864円

(参考) 青森県最低賃金	822円	793円
--------------	------	------

- ▷問い合わせ／青森労働局賃金室  
☎017-734-4114

## 青森県立障害者職業訓練校 令和4年度訓練生を募集します

科 目	定員	対 象
デジタルデザイン科	15人	知的障害がない方
OA事務科	15人	
作業実務科	10人	知的障害がある方

- 訓練期間／1年間
- 申込期間／1月4日(火)～2月3日(木)
- 試 験／2月10日(木)  
試験は職業適性検査と面接(作業実務科のみ適性検査と保護者同伴の面接)です。
- ▷問い合わせ／障害者職業訓練校 ☎36-6882

## ふるさとへのUターンを応援 青森暮らしセミナー

青森県へのUターンを検討されている方向けに「青森の冬を楽しもう」をテーマに、冬の暮らし方や楽しみ方をお伝えするセミナーやUターンに関する様々な疑問にお応えする個別相談会を東京都で開催します。首都圏在住のご家族やご友人にぜひ参加をおすすめください。イベントの詳細は青森県移住・交流ポータルサイト「あおもり暮らし」<https://www.aomori-life.jp> をご覧いただくか、お問い合わせください。

- と き／1月23日(日) 午後1時～午後5時
- と ころ／秋葉原 UDX ギャラリー(東京都千代田区外神田4-14-1)
- その他／個別相談会以外のプログラムはオンラインでの参加も可能です。また、1月24日～30日の期間、県内市町村による「オンライン相談ウィーク」を実施します。セミナー当日に都合がつかない方はぜひこちらもご活用ください。
- ▷問い合わせ／青森県庁地域活力振興課 ☎017-734-9174 ✉[ijukoryu@pref.aomori.lg.jp](mailto:ijukoryu@pref.aomori.lg.jp)





戸籍の窓

11月21日～12月15日受付  
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

田村 樂 仁くん  
（宣佳・夏実）前田屋敷  
石田 未 凧ちゃん  
（純一・星夏）東光寺



おくやみ申し上げます

工藤 ふ さ（99歳）新 町 …… 工藤 テ ル（88歳）田舎館  
葛原 春 恵（83歳）豊 蒔 …… 葛西 良 弘（56歳）大 袋



交通事故概況

（11月末日現在）

	県内	村内
件数	247(2,165)	2 (26)
死者	7 (26)	0 (1)
傷者	280(2,565)	4 (31)
（ ）は1月からの累計		

人口と世帯

（11月末日現在）

男	3,610	(-5)
女	3,983	(-7)
計	7,593	(-12)
世帯	2,835	(+3)
（ ）は前月との比較		

12月末日現在の「県内の交通事故概況」と、「人口と世帯」は発行日による集計の都合上、2月号にてお知らせします。

▶問い合わせ／

県内の交通事故概況…総務課防災交通係  
（内線221）

人口と世帯…住民課住民係（内線163）

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時（年末年始を除く）

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・70歳が老化の分かれ道 和田秀樹／著 詩想社新書
- ・調理科学でもっとおいしく定番料理① 朝日新聞出版
- ・それわ英語ぢゃないだらふ 大西泰斗／著 幻冬舎
- ・親愛なるあなたへ カンザキオリ／著 河出書房新社
- ・赤と青とエスキース 青山美智子／著 PHP研究所
- ・倒産続きの彼女 新川帆立／著 宝島社
- ・海をあげる 上間陽子／著 筑摩書房
- ・月夜の森の梟 小池真理子／著 朝日新聞出版
- ・パンどろぼうとなぞのフランスパン 柴田ケイコ／著 KADOKAWA
- ・ノラネコぐんだん ラーメンやさん 工藤ノリコ／著 白泉社  
ほか



# Happy Birthday 1月生まれのおともだち

和泉



しんげん  
岩間 信弦くん

H29/1/6生  
「まだまだ甘えん坊♡立派な男になってくれ☆」

大袋



かんた  
須藤 貫太さん

H27/1/20生  
「これからも素直でまっすぐで、喜怒哀楽が忙しい貫太でいてね♡」

堂野前



りつ  
村上 律くん

R3/1/15生  
「お歌が大好きです♡お返事もできるよ!」

畑中



たいが はな  
鈴木 泰河くん 華ちゃん

H28/1/16生

まこ  
茉子ちゃん

H31/1/12生

「春から双子は小学生、末っ子は年少さん! いつまでも仲良くね~♪」

※2月生まれのお子さん募集(1/20締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールでpublic-info@vill.inakadate.lg.jpに画像をお送りください。

## 有事に備えて



11月25日、中央公民館で防災訓練が行われました。防災に関する知識の習得を目的として県で実施している自主防災体験研修会を活用したもので、村内地区会や自主防災組織から25人が参加しました。

この日はコロナ禍を想定した避難所運営をテーマとして、班ごとに役割を決めながら避難場所の確保・設営から受付での検温や問診票の記載、避難場所への誘導など、避難者の受け入れや振り分けについて実際に体験しました。また、NPO法人青森県防災士会の講師による、避難所開設にあたっての物品の配置や避難所生活でのルールに関する講話を聞きながら、有事の際の動きについて知識を深めました。

今月の表紙

## 収穫に感謝しました



11月28日、「田園」未来を築く会主催による遊稻祭が総合案内所「遊稻の館」で行われました。この日は、同会が毎年実施している「弥生体験田」の参加者とその家族約90人を招待し、1等米10kgをかけた抽選会や同会で収穫した餅米を使った餅つきが行われ、つきたての餅はお汁粉にして参加者にお土産として手渡されました。

## 田舎館小学校6年生 今月の題字



桂田ななみさん(二津屋)  
「好きな科目は図工で、のこぎりで木を切ったり道具を使うことが好きです。中学校では苦手の勉強を頑張りたい!」



村の木 サイカチ

村の花 稲の花